

# 現地集合現地解散 初夏の小田原

## 紹太寺の普茶料理、松永記念館でのお呈茶・衣香づくり

日帰り

普茶料理でからだも心も満たされる

普茶料理をいただくのは、長興山紹太寺です。紹太寺は小田原城主稲葉氏一族や春日局の菩提寺でもある由緒ある寺です。この寺の清浄な広間でご住職のお話を聞き、自らが調理するお料理を愛でながらいただきます。普茶料理は中国から伝来した精進料理。ごまや、油を多く使っており、精進料理でありながら濃厚な味が特徴です。名物となっている1万粒のごまを使ったごま豆腐や、丹念に作られた料理は見た目の美しさとともに野菜の本来の味もご堪能いただけます。



長興山紹太寺にて普茶料理をいただく/イメージ



紹太寺山門



柑橘系を配合した衣香/イメージ

### 衣香(いこう)

衣服に香り移すための香料。平安時代から伝わる天然香料を調合した匂い袋のことを衣香といいます。

歴史的建造物で衣香づくりとお呈茶

小田原板橋地区は100年超の歴史をもつ別荘や別邸などの歴史的建造が残された地域です。今回はその中心ともいえる松永記念館で「そろりと小田原」の関敦子さんの指導で、涼しげなレース生地のテトラ型の袋に詰めて衣香を作ります。白檀、丁子などに、爽やかな小田原で育ったベルガモットの橘皮も加えた天然香料で、ほかにはないオリジナルな香りを楽しめます。松永記念館「老樗荘」は電力王であった松永安左衛門のこだわりが随所に見られる邸宅です。小田原を知り尽くしたガイドの解説をじっくり聞きながら巡りましょう。当時のままに残された日本庭園では、青紅葉が一段と美しい季節、静かな美を感じることができます。また、庭にたたずむお茶室の一つ、幻庵のお茶室、葉雨庵にお入りいただき、また烏葉亭で小田原の季節の和菓子とともにお呈茶をお楽しみいただきます。お帰りは、日本最古級の上水道、小田原用水の水路を辿りつつ、古稀庵、三淵邸に連なる道を歩き、箱根板橋駅へと歩いて向かいます。



松永記念館「老樗荘」

- 【注意】
- スケジュールは天候状況、交通事情により日程の一部が変更される場合があります。(雨天決行)
  - おおむね平坦な道ですが歩きなれた靴での参加をお願いします。また、昼食や体験などでは靴をお脱ぎいただきます。
  - 急に暑くなる日もございます。売店などは途中にありませんので水分補給等のご用意をお願いします。
  - 調香体験は座敷ですが、正座に不安な方には椅子のご用意があります。



濃い緑が美しい松永記念館

旅行日	2026年 5月30日(土)・31日(日) 6月27日(土)・28日(日)	
旅行代金	(お一人様) 20,500円	募集人員 21名様 (最少催行人員12名様)

小田原駅集合(10:15)→(箱根登山鉄道)→入生田駅…紹太寺にて昼食(普茶料理)と住職のお話→(送迎車にて移動)→調香体験と松永記念館見学(松永記念館にてお呈茶を体験)…箱根板橋駅まで徒歩にて散策→(箱根登山鉄道)→小田原駅にて解散(17:20頃)

- 添乗員/同行します
- 食事/昼食1回
- 交通機関/登山鉄道
- 集合場所/小田原駅(JR・小田急線) 小田急線 改札口目の前ロータリー